

おえ案ですか

題字は古川名誉院長

節電への取り組みについて

3月11日に発生した東日本大震災により、被害を受けた皆様に心よりお見舞い申し上げます。当院では、震災の影響による電力不足への対

応として、院内の照明を一部消灯するなど、可能な限り節電に努めております。ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願い致します。

「看護の日」を開催しました

看護週間の中、5月14日(土)「看護の心をみんなの心に」をテーマに、血圧測定、体脂肪測定、足浴、栄養相談、介護相談、介護用品展示の催し物を行い、多数の参加をいただきました。

今後も七夕コンサート、クリスマス、ふれあい

看護体験、市民公開講座など地域の皆様とふれ合う催し物を計画しております。なお、日時につきましては掲示板を通してお知らせしますので、お気軽にご参加ください。



被災地にて支援活動を行いました

東日本大震災において多くの尊い命が失われ、また、福島原発事故という二重の被害に苦しむこととなってしまいました。当院からも災害支援ナースとして被災地に出向き活動してまいりました。少しでも人々の心の癒しとなるようにアロマ

による足浴を実施し、体験された方より「心まで癒された」とのお言葉を頂くことができ、実施した私たちもまた同様、心に伝わるものがありました。被災地の一日も早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。

丸山記念総合病院の理念・基本方針

理
念

1. 安全な医療の提供
2. 誠意ある対応
3. 地域との関わり合い

基
本
方
針

1. 安全で質の高い医療を提供します。
2. 患者様を尊重し十分な説明と情報の開示を行います。
3. 地域の救急医療の中心的役割を担います。
4. 地域との医療連携を積極的に進めます。
5. 地域医療に貢献する医療人を育成します。

部署 紹介

臨床工学科

臨床工学科は、臨床工学技士の資格を持つ6名のスタッフで構成されています。主な業務は、『血液浄化業務』『医療機器保守点検業務』です。

血液浄化業務では、慢性腎不全患者様に午前2コース、午後1コースの血液透析（HD）を行っています。また、特殊血液浄化療法として、胸水・腹水濾過濃縮再静注法（CART）、白血球除去療法（LCAP）、エンドトキシン吸着療法（PA）、血漿交換療法（PE）なども行っています。

その他、血液透析に使用する水質管理として、定期的にエンドトキシン測定、生菌測定を実施し、安全に使用できる供給水の確保に努めています。



医療機器保守点検業務では、血液透析に使用する機器はもちろん、その他、除細動器、輸液ポンプ、シリンジポンプ、人工呼吸器などの医療機器を、いつでも安心して使用していただけるように、定期点検や使用前後の保守点検を行っています。



臨床工学科では、医療機器のスペシャリストとして、患者様に安全な医療を提供できるようスタッフ一同、日々努力していきたくと思います。



ワーファリンとの飲み合わせに
気をつけましょう。

お薬の情報

ワーファリン

(血液を固まりにくくする薬) について

ワーファリンは、肝臓内でビタミンK依存性の血液凝固因子を阻害することにより、血液を固まりにくくしています。ビタミンKを多く含む食品を食べると、ワーファリンの効果を弱めてしまうので、ワーファリン服用中の患者様は気をつけましょう。（薬の成分は同じでも、薬の名前が違うことがあるので、医師、または薬剤師にご相談ください。）

摂取禁止 ビタミンKの含有量が極端に多い食品

納豆 クロレラ 青汁

摂取制限あり ビタミンKの含有量が多い食品（一日100g程度まで）

パセリ 春菊 ほうれん草 小松菜 ブロッコリー ニラ 海藻類 など

新任医師紹介

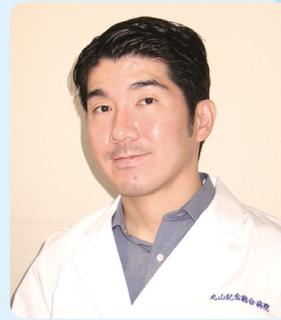
①出身大学・卒業年度 ②診療担当科・役職 ③資格等 ④趣味



磯貝 京子
(いそがい きょうこ)

平成22年12月より当院内科に着任いたしました。歴史あるこの地域、そしてこの病院で、良い医療を行ってまいりますように努力いたしますので、宜しくお願い申し上げます。

- ①東京女子医科大学 昭和 60 年卒業
- ②内科部長
- ③日本内科学会 認定内科医
日本循環器学会 専門医
日本医師会 認定産業医
重症心不全の両心室ペーシング及び埋め込み型除細動器治療 認定医
【専門】循環器内科学（不整脈、ペースメーカー、虚血性心疾患のカテーテルインターベンション）
- ④美術品鑑賞・収集、歴史探訪、ワイン、映画製作、音楽鑑賞



竹之下 拓
(たけのした ひらく)

5月より当院内科に着任いたしました。埼玉生まれ埼玉育ちです。地域医療に貢献していきたいと思ひます。宜しくお願いいたします。

- ②内科部長
- ③日本内科学会 認定内科医
日本神経学会認定 神経内科専門医、指導医
日本医師会 認定産業医
身体障害者福祉法指定医(肢体不自由)
- ④サッカー、野球観戦(地元チーム)



片倉 知博
(かたくら ともひろ)

糖尿病や高血圧が引き起こす眼の病気もあるので、分かり易い診療で患者さんと接していきたいと思ひます。

- ①北里大学医学部 平成 14 年卒業
- ②眼科医員
- ③日本眼科学会 眼科専門医
日本網膜硝子体学会会員
- ④水泳、食べ歩き



荻野 直己
(おぎの なおみ)

4月1日より外科に着任いたしました。地域の医療にわずかながらでも尽力できればと思ひます。よろしくお願ひします。

- ①埼玉医科大学 平成 17 年卒業
- ②外科医員
- ④釣り、運転

2011年7月～12月 丸山記念総合病院 <<休診日カレンダー>>

(平成23年)

- 休診日：毎週水曜日、毎月第一日曜日、祝日 ■赤字は休診日です。■振替休日は診療いたします。
- お盆の時期と年末につきましては、当カレンダーをご参照ください。
- 当院ホームページ <http://www.maruyama-hp.or.jp/>にも掲載しております。

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	6
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



食中毒を防ごう!!

食中毒は1年中起こりますが、やはり多いのは湿度が高く暑い夏から秋にかけてです。食中毒にかかると腹痛、下痢、高熱、血便などの症状が出るだけでなく、子供や高齢者など体力の弱い人は命にかかわることもあります。食中毒のほとんどは、食品について菌に栄養分、湿度、温度などの条件がそろい、繁殖して起こるものです。食中毒が繁殖しやすい季節、ちょっとした心がけで食中毒を防ぎましょう。

- 1 肉類・魚介類は最後に買い、家へまっすぐ帰る。
- 2 肉類・魚介類と果物や野菜は別のビニール袋に入れる。
- 3 調理済みの食品はすぐに食べる。食べない場合はすぐに冷蔵庫へ保存。
- 4 魚の下処理は、流水で体の表面とエラまで洗う。
- 5 調理後、まな板などの調理器具や布巾は十分に洗浄消毒する。
- 6 調理前、調理後の手洗いを十分に行う。
- 7 加熱は食品の中心部まで十分に行う。
- 8 作った料理はすぐに食べる。

また、食中毒に限った事ではありませんが、基本になるのは、自分や家族の健康の保持・増進です。普段から規則正しい生活をして、食中毒に負けない抵抗力を養っておくことも必要です。

管理栄養士 堀井京子

広報誌“お元気ですか”第11号 平成23年7月 丸山記念総合病院 広報委員会

◆さいたま市岩槻区本町2-10-5 ◆TEL048-757-3511 ◆FAX048-756-6061 ◆URL <http://www.maruyama-hp.or.jp/>

皆様の健康をお預かりする、地域に愛される丸山記念総合病院であるために職員一丸となって、努力いたします。この広報誌へのご意見、ご感想等をお待ちしております。 広報委員会

医療法人 慈正会

丸山記念総合病院

日本医療機能評価機構認定病院

